



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月6日

上場会社名 山一電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6941 URL <https://www.yamaichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 亀谷淳一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員管理本部長 (氏名) 松田一弘 TEL 03- 3734- 0115

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	15,117	71.5	4,179	599.0	4,487	592.0	3,182	816.8
2024年3月期第1四半期	8,817	33.1	597	81.5	648	82.3	347	86.6

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 4,055百万円 (166.0%) 2024年3月期第1四半期 1,524百万円 (58.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	155.66	
2024年3月期第1四半期	16.76	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	56,341	42,039	74.3	2,047.13
2024年3月期	51,062	38,264	74.6	1,862.43

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 41,850百万円 2024年3月期 38,074百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		18.00		13.00	31.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		35.00		54.00	89.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2024年8月6日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,000	45.1	6,000	282.2	6,100	266.3	4,300	258.7	210.62
通期	48,700	33.7	8,800	200.0	8,600	195.1	6,000	191.2	294.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は取締役会決議に基づく自己株式の取得及び処分を行っており、連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては当該自己株式の取得及び処分の影響を考慮しております。

連結業績予想の修正については、本日(2024年8月6日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	21,829,775 株	2024年3月期	21,829,775 株
2025年3月期1Q	1,386,398 株	2024年3月期	1,386,398 株
2025年3月期1Q	20,443,377 株	2024年3月期1Q	20,707,289 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、長期化するインフレに伴う世界的な金融引き締めが行われる中で、米国では個人消費を中心に景気は底堅く推移しましたが、中国では長引く不動産不況に加え、厳しい雇用環境により景気停滞が続きました。また、金融政策の差から生じた不安定な為替相場、長期化するウクライナ問題に伴う資源高に加え、中東を中心とした地政学的リスクの高まり等により先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは世界的な半導体需要の増加を見据え、半導体ソケットの安定した供給体制の構築及び、通信機器・車載機器・産業機器向けコネクタなど多様化する顧客ニーズに迅速かつ効率的に対応するため、佐倉事業所第2棟及びフィリピン第3工場を新たに稼働させ生産効率と生産能力の向上にむけ活動してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高15,117百万円（前年同期比71.5%増）、営業利益4,179百万円（前年同期比599.0%増）、経常利益4,487百万円（前年同期比592.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,182百万円（前年同期比816.8%増）となり、四半期会計期間として最高売上高並びに利益を更新いたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

テスト用ソケット分野では、主軸のスマートフォン向け製品の販売が好調に推移しました。バーンインソケット分野ではロジック半導体向け製品にて自動車用が好調に推移したことに加え、メモリ半導体向け製品はDRAM向けの投資再開により好調に推移しましたが、NAND向けは若干の伸長に留まりました。

その結果、売上高9,866百万円（前年同期比183.7%増）、営業利益4,019百万円（前年同期比3,265.6%増）となりました。

[コネクタソリューション事業]

車載機器向け製品は新製品投入の効果から堅調に推移しました。産業機器向け製品は主要市場である欧州顧客での長引く在庫調整の影響を受けました。通信機器向け製品は米中経済摩擦の影響が続いている中で、主要顧客での在庫調整が一巡したことによりデータセンタ向け製品を中心に好調な推移となりました。

その結果、売上高4,999百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益170百万円（前年同期比36.3%減）となりました。

[光関連事業]

民生機器向け及び付加価値の高い医療機器向けフィルタ製品等の一部顧客での在庫調整及び生産調整の影響を受けました。

その結果、売上高252百万円（前年同期比36.1%減）、営業損失33百万円（前年同期は営業利益18百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当四半期連結会計期間末における流動資産は34,240百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,525百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が増加したこと及び売上高の増加により売上債権が3,570百万円増加したことによるものであります。固定資産は有形固定資産の増加などにより22,101百万円となり、前連結会計年度末に比べ754百万円増加いたしました。

この結果、総資産は56,341百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,279百万円増加いたしました。

(負債)

当四半期連結会計期間末における流動負債は10,674百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,442百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が1,132百万円増加したこと及び賞与引当金が328百万円増加したことによるものであります。固定負債はリース債務の増加などにより3,628百万円となり、前連結会計年度末に比べ62百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は14,302百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,504百万円増加いたしました。

(純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産合計は42,039百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,775百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当265百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益が3,182百万円となったこと及び円安により為替換算調整勘定が857百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は74.3%（前連結会計年度末は74.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月14日に公表いたしました2025年3月期連結業績予想につきまして、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,104,279	13,546,766
受取手形及び売掛金	7,055,880	10,585,181
電子記録債権	529,117	570,152
商品及び製品	2,895,435	2,731,235
仕掛品	341,136	345,355
原材料及び貯蔵品	3,644,036	3,788,387
その他	2,176,346	2,715,518
貸倒引当金	△30,838	△42,024
流動資産合計	29,715,393	34,240,574
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,733,361	5,874,168
機械装置及び運搬具(純額)	3,196,016	3,434,658
工具、器具及び備品(純額)	1,860,595	2,065,834
土地	4,278,067	4,298,918
リース資産(純額)	54,753	59,513
使用権資産(純額)	3,281,071	3,520,164
建設仮勘定	683,117	467,365
有形固定資産合計	19,086,984	19,720,622
無形固定資産	517,309	571,520
投資その他の資産		
投資有価証券	67,697	70,466
繰延税金資産	277,662	276,453
退職給付に係る資産	850,179	860,777
その他	546,826	601,558
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,742,366	1,809,255
固定資産合計	21,346,660	22,101,398
資産合計	51,062,054	56,341,973

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,454,537	2,353,888
短期借入金	2,799,870	2,867,490
リース債務	404,659	437,404
未払法人税等	908,989	2,041,785
賞与引当金	423,977	752,081
役員賞与引当金	—	66,500
その他	2,239,739	2,154,872
流動負債合計	9,231,773	10,674,023
固定負債		
長期借入金	410,000	400,000
リース債務	2,298,822	2,497,840
訴訟損失引当金	162,423	171,468
退職給付に係る負債	65,291	79,604
資産除去債務	28,739	29,291
その他	600,784	450,073
固定負債合計	3,566,062	3,628,278
負債合計	12,797,836	14,302,301
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,084,103	10,084,103
資本剰余金	1,623,633	1,623,633
利益剰余金	25,297,550	28,213,920
自己株式	△2,092,715	△2,092,715
株主資本合計	34,912,571	37,828,941
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,316	16,966
為替換算調整勘定	3,156,806	4,014,718
退職給付に係る調整累計額	△10,407	△10,419
その他の包括利益累計額合計	3,161,715	4,021,264
非支配株主持分	189,930	189,465
純資産合計	38,264,217	42,039,671
負債純資産合計	51,062,054	56,341,973

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	8,817,063	15,117,870
売上原価	6,195,838	8,393,739
売上総利益	2,621,225	6,724,130
販売費及び一般管理費	2,023,262	2,544,153
営業利益	597,963	4,179,977
営業外収益		
受取利息	19,364	7,247
為替差益	60,911	323,325
スクラップ売却益	3,542	4,389
助成金収入	1,572	438
その他	30,731	32,192
営業外収益合計	116,122	367,593
営業外費用		
支払利息	60,478	48,326
固定資産除却損	4,597	11,402
その他	621	789
営業外費用合計	65,697	60,518
経常利益	648,388	4,487,052
特別利益		
固定資産売却益	909	902
特別利益合計	909	902
税金等調整前四半期純利益	649,298	4,487,955
法人税、住民税及び事業税	93,800	1,426,711
法人税等調整額	176,321	△130,542
法人税等合計	270,121	1,296,168
四半期純利益	379,176	3,191,786
非支配株主に帰属する四半期純利益	32,080	9,652
親会社株主に帰属する四半期純利益	347,095	3,182,134

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	379,176	3,191,786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,200	1,650
為替換算調整勘定	1,136,214	861,639
退職給付に係る調整額	7,113	△12
その他の包括利益合計	1,145,528	863,277
四半期包括利益	1,524,705	4,055,064
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,481,938	4,041,683
非支配株主に係る四半期包括利益	42,766	13,380

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	3,478,236	4,943,445	395,382	8,817,063	—	8,817,063
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	3,478,236	4,943,445	395,382	8,817,063	—	8,817,063
セグメント利益	119,434	267,173	18,531	405,138	192,824	597,963

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	9,866,079	4,999,043	252,746	15,117,870	—	15,117,870
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	9,866,079	4,999,043	252,746	15,117,870	—	15,117,870
セグメント利益 又は損失(△)	4,019,625	170,114	△33,214	4,156,525	23,451	4,179,977

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	626,469千円	733,465千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。